SONY

4-288-629-05(1)

パーソナルオーディオドッキングシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

* 4 2 8 8 6 2 9 0 5 * (1)

WALKMAN

RDP-NWV20

⚠警告

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、ACアダプターのプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットやACアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

❶ 電源を切る
❷ ACアダプターをコンセントから抜く
❸ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険　この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告　この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意　この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災　感電

行為を禁止する記号

禁止　分解禁止　ぬれ手禁止　接触禁止

行為を指示する記号

プラグをコンセントから抜く　指示

⚠警告　下記の注意事項を守らないと**火災・感電・発熱・発火**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

指定以外のACアダプターを使わない

ACアダプターで使用するときは、必ず指定のACアダプターを使用してください。
破裂や過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

禁止

内部に水や異物を入れない
本機の上に熱器具、花瓶など液体が入ったものやローソクを置かない

火災や感電の危険をさけるために、本機を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。
本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火災源を置かないでください。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- ACアダプターを抜くときは、必ず電源コードのプラグ部分を持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

禁止

雷が鳴りだしたら、ACアダプターに触れない

本機やACアダプターに触れると感電の原因となります。

接触禁止

ぬれた手でACアダプターにさわらない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

自然放熱を妨げない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または本箱や組み込み式キャビネットのような通気が妨げられる狭いところに設置しないでください。壁や家具に密接して置いて、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

禁止

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となります。

禁止

ACアダプターは抜き差ししやすいコンセントに接続する

本機は容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。通常、本機の電源を切っただけでは、完全に電源から切り離せません。

指示

コード類は正しく配置する

コード類は足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

⚠注意　下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

内部を開けない

感電の原因となることがあります。
内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

分解禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、デジタルオーディオプレーヤーなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

禁止

長時間使用しないときはACアダプターを抜く

長時間使用しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。

プラグをコンセントから抜く

お手入れの際、ACアダプターを抜く

ACアダプターを差し込んだまままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

ボタン型電池
リチウム電池 CR2025（リモコン用）
充電式電池
ニッケル水素充電池（本体に装着済み）

⚠危険

充電式電池、ボタン型電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

電池を誤って交換すると爆発する危険があります。必ず同一タイプのものと交換してください。

⚠警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- リモコン用のリチウム電池には充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。ショートさせない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところでは使わない。
- 充電式電池は、取扱説明書に記載された充電方法以外では充電しない。
- 指定された充電式電池以外は使用しない。

⚠注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

日本国内での充電式電池の廃棄について

Ni-MH

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素充電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。
充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCホームページhttp://www.jbrc.net/hp/contents/index.htmlを参照してください。

機銘板は、本機の底面に表示してあります。

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には、保証書が添付されています。お買い上げの際には、お買い上げ店でお受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

http://www.sony.jp/support/

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル ･･････････0120-333-020	フリーダイヤル ･･････････0120-222-330
携帯電話･PHS･一部のIP電話 ･･････････0466-31-2511	携帯電話･PHS･一部のIP電話 ･･････････0466-31-2531 ※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通）0120-333-389

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「309」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

製品登録のおすすめ
ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

パソコンから
http://www.sony.co.jp/avp-regi/

携帯電話から
2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能でご利用ください。
http://reg.msc.m.sony.jp/avp/

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所に置かないでください。
  - 温度が非常に高いところ（35℃以上）や低いところ（5℃以下）。
  - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  - 風呂場など湿気の多いところ。
  - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。
  - ほこりの多いところ。
  - テレビやプロジェクターのそば。
    ブラウン管タイプのテレビやプロジェクターの近くで使用する場合は充分に離してご使用ください。本機をこれらに近づけすぎると画面に色むらが生じる場合があります。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 本機の内部に液体や異物を入れないでください。
- 本機背面の端子や通気孔に異物を入れないでください。端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。
- 本機を設置するときは、背面の通気孔をふさがないでください。音質が変化する場合があります。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカー内部の磁石の影響でカードの磁気が変化し、使えなくなることがあります。

ACアダプターについて

- コードを無理に曲げたり、上に重い物をのせたりしないでください。
- ACアダプターを抜くときは、必ず電源コードのプラグ部分を持って抜いてください。
- 長い期間使わないときは、アダプターをコンセントから抜いてください。

故障とお考えになる前に

本機が正しく動作しないときは、下記の項目をチェックしてください。
それでも正しく動作しないときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

共通

本機の電源が入らない。
- ACアダプターがコンセントにしっかり差し込まれているか確認してください。
- 本機底面の「RESET」ボタンをピンなど先の細いもので押して、本機を再起動してください。起動しないときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

ACアダプターを抜いていて、電源が入らない。または、BATTランプ（黄褐色）が数回点滅して、電源が切れる。
- 充電池の残量が減っています。この場合は、ACアダプターをつないで充電してください。（詳しくは、「充電池で使う」をご覧ください。）

充電池の残量が減っている。
- ACアダプターをつないで、充電してください。

音が出ない、または音が小さい。
- 音量が最小になっています。VOL+/–ボタンで音量を調節してください。
- 外部機器の音量が小さくなっています。音量を調節してください。
- 本機を充電池で使用しているときは、ACアダプター使用時と比べて、音量が小さくなるように設定されています。

充電池で再生中に音声が途切れる、または本機が操作できなくなる。
- 充電池の残量が少ない状態で大音量で再生すると、音声が途切れたり、本機がプロテクト状態になることがあります。この場合は、本機にACアダプターをつないでください。プロテクト解除について詳しくは、「本機のプロテクト時のランプ表示について」をご覧ください。

充電時間が短い。または、充電池の持続時間が短い。
- 本機の使用温度範囲を超える、温度が非常に高いところで充電すると、通常より早く充電が終了することがあります。その場合、充電池の持続時間が短くなることあります。充電は常温で行ってください。

異なる二種類の音源が同時に再生される。
- “ウォークマン”または外部機器の再生を停止して、本機から取りはずしてください。

ブーンという音が出る、またはノイズが出る。
- 近くにテレビなど音が出る機器を置いています。本機をそれらの機器から離してください。また、ACアダプターを別のコンセントにつなぎ直してください。
- “ウォークマン”とAUDIO IN端子につないだ外部機器を同時に再生すると、ノイズが出ることがあります。どちらかを取りはずしてください。
- 外部機器を接続しないときは、AUDIO IN端子から接続ケーブルを取りはずしてください。

音がひずむ。
- 音量が大きすぎます。音量を下げてください。
- 接続機器の音量が大きすぎます。音量を下げてください。
- 接続機器のバスブースト機能やイコライザ機能が有効になっているときは、機能を解除してください。
- “ウォークマン”がしっかり接続されているか確認してください。
- “ウォークマン”とAUDIO IN端子につないだ外部機器を同時に再生すると、音がひずむことがあります。どちらかを取りはずしてください。

POWERランプ（緑色）が点滅する。
- 本機の▶❙❙ボタンを押したとき、音量を調節したとき、リモコンの信号を受信したときは、POWERランプ（緑色）が点滅しますが、故障ではありません。

ラジオなどが受信できない。
- ラジオまたはTVチューナーを内蔵した機器に接続した場合、ラジオやTV放送の受信ができなかったり、感度が大幅に低下する場合があります。

電源が入っているのに、本機が操作できない。
- 本機底面の「RESET」ボタンをピンなど先の細いもので押して、本機を再起動してください。起動しないときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

“ウォークマン”について

音が出ない、または音が小さい。
- “ウォークマン”がしっかり接続されていません。“ウォークマン”を取りはずして接続し直してください。
- “ウォークマン”で「AVLS（音量制限）」を設定しています。設定を調整または解除してください。

“ウォークマン”が操作できない。
- “ウォークマン”がしっかり接続されているか確認してください。

AUDIO IN端子につないだ機器について

音が出ない、または音が小さい。
- 接続ケーブルが抜けかかっています。接続を確認してください。
- 接続ケーブルがAUDIO IN端子にしっかり接続されていません。一度取りはずして、つなぎ直してください。

リモコンについて

リモコンで本機や“ウォークマン”を操作できない。
- お使いの“ウォークマン”によっては、操作できないボタンがあります。
- リモコンを本機のリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンが本機から離れすぎています。本機のリモコン受光部に近づけて操作してください。
- リモコン受光部の前に障がい物があります。障がい物を取り除いてください。
- “ウォークマン”がしっかり接続されていません。“ウォークマン”を取りはずして接続し直してください。
- リモコンの電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。
- リモコン受光部に強い光（直射日光や高周波点灯の蛍光灯など）が当たっています。リモコン受光部に光が当たらないようにしてください。

リモコンのI/⏻ボタンを押しても、本機の電源が入らない。
- リモコンのI/⏻ボタンは、ACアダプター使用時のみ本機の電源を入れることができます。充電池使用時は、本機のI/⏻ボタンを押して電源を入れてください。

リモコンに電池が入らない（きつい）。
- 電池を逆に挿入しようとしています。極性（+/–）を確認して正しく入れてください。

本機のプロテクト時のランプ表示について

下記の状態になったときは、本機のすべてのランプが点滅し、本機とリモコンのすべてのボタン（本機のI/⏻ボタンを除く）が操作できなくなります。
- 本機内部の温度が上昇している。→本機の使用温度範囲内（5 ℃～35 ℃）でお使いください。
- 本機に、対応電圧（13 V）より高い電圧が加わっている。→必ず付属のACアダプターをお使いください。
- 本機の内蔵充電池に異常がある。

この場合は、本機のI/⏻ボタンを押して本機の電源を切り、もう一度押して電源を入れてください。本機が過熱している場合は、しばらく電源を切って熱がさがるまでお待ちください。

ご注意
- 少し間をおいて、くり返し電源を切／入してもランプが消灯しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いて、本機の電源を切ったまましばらく放置してください。それでも消灯しない場合は、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

主な仕様

スピーカー部

使用スピーカー	ウーファー：直径56 mm（防磁型）（JEITA*） ツィーター：直径20 mm
形式	バスレフ型
インピーダンス	ウーファー：6 Ω ツィーター：6 Ω

アンプ部

実用最大出力	13 W（全高調波歪10 %、1 kHz、6 Ω、ACアダプター使用時）（JEITA*）
入力	WM-PORT（22ピン）×1、ステレオミニジャック×1
入力インピーダンス	4.7 kΩ（1 kHz）

電源部・その他

電源	DC 13 V（付属のACアダプター使用時）
使用温度範囲	5 ℃～35 ℃
電源電圧	100 V ～ 240 V AC
最大外形寸法	約145 mm × 145 mm × 145 mm（幅／高さ／奥行き、最大突起部を含む）
質量	約600 g

付属品
ACアダプター（1）
電源コード（1）
リモコン（1）
リチウム電池（CR2025、リモコンに装着済み、お試し用）
クッション（3、うち1点はお買い上げ時取り付け済み）
取扱説明書（本書）（1）
スタートアップガイド（1）
保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

*JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

裏面へつづく

各部のなまえ

本機について

ACアダプターまたは内蔵充電池で本機を使用できます。

電源管理システム

再生が停止してから、本機を操作しない、または無音の状態が下記の時間続いた場合は、本機の電源は自動的に切れます。
ACアダプターで使用しているとき:約20分間
充電池で使用しているとき:約5分間

ACアダプターで使う

付属のACアダプターを本機背面のDC IN 13V端子にしっかり差し込んだあと、コンセントに差し込む。

ACアダプターについてのご注意

- この製品には、付属のACアダプターをご使用ください。付属以外のACアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

極性統一型プラグ

- ACアダプターは容易に手が届くようなコンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- ACアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。
- 火災や感電の危険をさけるために、ACアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、ACアダプターの上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。
- 付属の電源コードは本機専用です。他の機器ではご使用になれません。

充電池で使う

本機はニッケル水素充電池を内蔵しています。ACアダプターを使わずに、充電池のみで本機を使用できます。はじめて本機を充電池でお使いになるときや、充電池を使い切ってしまったときは、本機を充電してください。本機のACアダプターをコンセントにつなぐと、自動的に充電を開始します。充電中は本機のCHGランプ(赤色)が点灯します。充電が完了するとランプは消灯します。充電中も本機を操作できます。

BATTランプ／ CHGランプについてのご注意

- ACアダプターを抜いて、本機を充電池で使用しているときは、BATTランプ(黄褐色)が点灯し、CHGランプ(赤色)は消灯します。
- 本機を充電池で使用中に、充電池の残量が少なくなると、BATTランプ(黄褐色)が点滅します。この場合は、ACアダプターをつないで充電してください。
- 本機の音量を最大にするなど大音量で再生した場合は、BATTランプ(黄褐色)が点滅することがあります。この場合は、ACアダプターを接続してください。

充電池の持続時間

いっぱいに充電すると、本機を約5時間*使用できます(室温25 ℃で充電・再生を行った場合)。

* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です(本機のBASS BOOST機能「切」時に測定)。実際の持続時間は、気温や"ウォークマン"・外部機器のイコライザー設定など、本機の操作環境によって異なります。

充電池についてのご注意

- 充電が完了するのに約10時間かかります。
- ACアダプターを抜き差しして、本機の電源をACアダプターから充電池に、または充電池からACアダプターに切り換えると、少しの間、音が途切れますが、異常ではありません。
- ACアダプターを抜いた状態では、本機の最大出力が低下します。
- 温度が非常に高いところや低いところでは、充電が早く終了したり、充電できない場合があります。使用温度範囲内(5 ℃～ 35 ℃)でお使いください。
- 半年に1度は充電してください。

充電池の減りが早くなったら

くり返し充電すると充電池は次第に消耗します。いっぱいに充電しても通常の半分程度の時間しか持続しない場合は、充電池を交換してください。充電池を交換するときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

"ウォークマン"を充電するには(ACアダプター接続時のみ)

ACアダプターをコンセントにつなぎ、本機に"ウォークマン"を接続してください。
自動的に"ウォークマン"の充電を開始します。充電の状態は"ウォークマン"本体に表示されます。詳しくは、お使いの"ウォークマン"の取扱説明書をご覧ください。

本機の表示ランプについて

POWER(緑色)ランプ
本機の電源を入れると点灯し、電源を切ると消灯します。

BOOST(黄褐色)ランプ
リモコンの BASS BOOSTボタンを押すたびに、点灯／消灯をくり返します。
点灯時:低音効果が得られます。
消灯時:通常の音質で再生します。

BATT(黄褐色)ランプ
本機を内蔵充電池で使用しているときに点灯し、ACアダプターで使用しているときに消灯します。
充電池の残量が少なくなると、点滅します。

CHG(赤色)ランプ
本機を充電しているときに点灯し、充電が完了すると消灯します。

ご注意

- すべてのランプが点滅しているときは、本機がプロテクト状態になっています。詳しくは、「本機のプロテクト時のランプ表示について」をご覧ください。

リモコンについて

付属のリモコンを初めてお使いになるときは、絶縁フィルムを取り除いてください。
本機のリモコン受光部 にリモコンを向けてください。
リモコンの信号を受信すると、本機のPOWERランプ(緑色)が点滅します。
AUDIO IN端子につないだ外部機器を再生するときは、使用できないボタンがあります。

VOL + ボタンと ►II ボタンには、凸部(突起)がついています。

I/⏻ (電源)ボタン*
電源を入／切します。電源が入るとPOWERランプ(緑色)が点灯します。

►II (再生／一時停止)ボタン
- "ウォークマン"を再生します。または再生中の"ウォークマン"を一時停止します。
- "ウォークマン"の表示窓で選択したメニュー項目を決定します**。

➡ (早送り)ボタン
- 次の曲へ進みます。
- 再生中に長く押して、曲の聞きたい部分をさがします。
- "ウォークマン"の表示窓でメニュー項目を選びます**。

⬅ (早戻し)ボタン
- 前の曲に戻ります。再生中に押すと、再生している曲の頭に戻ります。前の曲に戻るには、ボタンを2回押します。
- 再生中に長く押して、曲の聞きたい部分をさがします。
- "ウォークマン"の表示窓でメニュー項目を選びます**。

⬆/⬇ボタン
- 次／前のフォルダー(曲のまとまり)の頭出しをします。
- "ウォークマン"の表示窓でメニュー項目を選びます**。

BACK(バック)ボタン**
"ウォークマン"の表示窓でリスト画面の階層を上がったり、前の画面に戻ったりします。

HOME(ホーム)ボタン**
"ウォークマン"の表示窓にホームメニューを表示します。

OPTION(オプション)ボタン**
"ウォークマン"の表示窓にオプションメニューを表示します。

BASS(バス) BOOST(ブースト)ボタン
低音効果が得られます。本機のBOOSTランプ(黄褐色)が点灯します。通常の音質に戻すには、もう一度BASS BOOSTボタンを押してください。BOOSTランプは消灯します。

VOL (音量) ＋/－ボタン
音量を調節します。

* 充電池使用時は、本機のI/⏻ボタンを押して電源を入れてください。リモコンのI/⏻ボタンは、ACアダプター使用時のみ本機の電源を入れることができます。

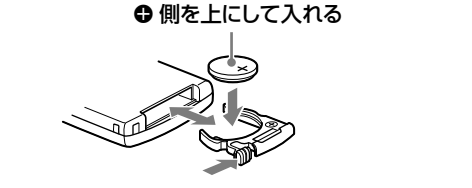
** 以下の"ウォークマン"に対応しています(2011年10月現在)。
NW-S760/S760K/S760BTシリーズ
その他の"ウォークマン"には対応していません。

ご注意

- お使いの"ウォークマン"によっては、リモコンのBACK、HOME、OPTIONボタンでの操作はできません。

リチウム電池を交換するときは

リモコンのリチウム電池は、通常の使用で約1年間持続します(お使いの状況により持続時間は短くなります)。電池が消耗すると、リモコンが正常に動作しなくなったり、動作距離が短くなったりします。その場合は、新しいソニー製リチウム電池CR2025(別売り)と交換してください。

⊕ 側を上にして入れる

電池に関する警告

長い間ご使用にならないときは電池を取り出してください。過度の放電や液もれを防ぎます。

リチウム電池についてのご注意

- 使いきった電池はすぐに廃棄してください。電池は幼児の手の届かないところに置いてください。万一電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
- 接触不良を防ぐため、電池を乾いた布でよく拭いてください。
- 電池を入れるときは＋と－を確かめてください。
- ピンセットなどの金属類と電池を一緒に携帯・保管しないでください。電池の＋と－が金属類とつながるとショートし、発熱することがあります。
- 直射日光や火の近くなど、温度の高いところに電池を置かないでください。

⚠警告

電池の＋と－の向きをまちがえて入れると破裂する恐れがあります。
内蔵の電池と同一タイプの電池をお使いください。

"ウォークマン"を聞く

本機に対応する"ウォークマン"

WM-PORT(22 ピン)搭載"ウォークマン"でご利用できます。
WM-PORT は"ウォークマン"とアクセサリーを接続する専用マルチ端子です。
本機の対応機種について詳しくは、下記のホームページまたはカタログをご覧ください。

http://www.sony.co.jp/walkman-support/

付属のクッションに対応する機種については、下記の表をご覧ください。
お使いの"ウォークマン"に付属の取扱説明書も必ずご覧ください。

クッション番号	シリーズ名	モデル名
3	Aシリーズ	NW-A860シリーズ: NW-A867/A866/A865
		NW-A850シリーズ: NW-A857/A856/A855
		NW-A840シリーズ: NW-A847/A846/A845
		NW-A820シリーズ: NW-A829/A828
	Sシリーズ	NW-S760シリーズ: NW-S766/S765/S764
		NW-S760Kシリーズ: NW-S765K/S764K
		NW-S760BTシリーズ: NW-S764BT
		NW-S750シリーズ: NW-S756/S755/S754
		NW-S750Kシリーズ: NW-S755K/S754K
		NW-S740シリーズ: NW-S746/S745/S744
		NW-S740Kシリーズ: NW-S745K/S744K
		NW-S730Fシリーズ: NW-S739F/S738F/S736F
		NW-S730FKシリーズ: NW-S738FK/S736FK
		NW-S640シリーズ: NW-S645/S644
		NW-S640Kシリーズ: NW-S645K/S644K
		NW-S630Fシリーズ: NW-S639F/S638F/S636F
		NW-S630FKシリーズ: NW-S638FK/S636FK
	Eシリーズ	NW-E050シリーズ: NW-E053/E052/E053K/E052K
2	Xシリーズ	NW-X1000シリーズ: NW-X1060/X1050

2011年10月現在

ご注意

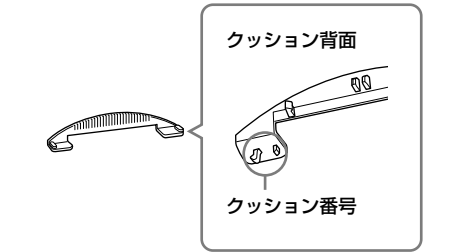
- 本機は"ウォークマン"の音声再生機能にのみ対応しています。
- "ウォークマン"は電源を入れないと動作しません。操作する前に"ウォークマン"の電源を入れてください。
- 接続した"ウォークマン"によっては、音量を調節すると突然大きな音が出ることがあります。
- "ウォークマン"の電池残量が非常に少ない場合は、しばらく充電してから操作してください。
- "ウォークマン"の接続および取りはずし時は、本機をしっかり押さえてください。
- "ウォークマン"を接続したまま本機を持ち運ばないでください。
- ソニーは本機に接続した"ウォークマン"に記録されたデータの破壊や損失について、責任を負いません。
- 対応以外の"ウォークマン"を本機に接続しないでください。本機で対応していない"ウォークマン"を使用した際の動作は保証しておりません。
- 対応している"ウォークマン"でも、本機においてすべての操作ができるわけではありません。

商標

- "ウォークマン"、"WALKMAN"、"WALKMAN"ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中には™、®マークは明記していません。

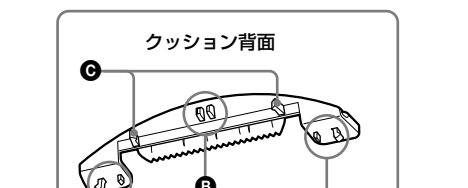
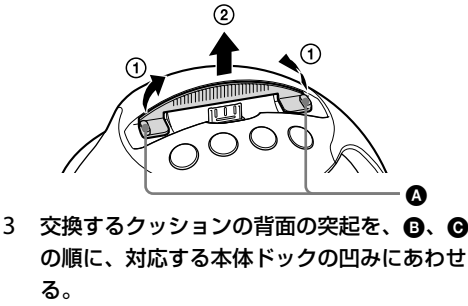
本機に"ウォークマン"を接続するまえに

本機のドック部分には、"ウォークマン"を支えるクッションが取り付けられています。下の表をご覧になり、お使いの"ウォークマン"に対応するクッション番号をご確認のうえ、必要に応じてクッションを付け換えてください。クッション番号はクッションの下部に記載されています。お買い上げ時には、保護用(1番)のクッションが取り付けられています。

例

クッションを交換する

1. **クッション両端のツマミ(Ⓐ)を内側に寄せ、クッション底部の突起をはずす(①)。**
2. **クッションの両端を持ち上げて、クッションをはずす(②)。**

3. **交換するクッションの背面の突起を、Ⓑ、Ⓒの順に、対応する本体ドックの凹みにあわせる。**

4. **クッションの底面の突起を、本体ドックの凹みにあわせて、押し込む(Ⓓ)。**

再生する

1. **本機に"ウォークマン"を接続する。**
   WM-PORT端子の角度に沿って差し込んでください。

   ご注意
   - 安定した接続を確保するために、"ウォークマン"のケースやカバーをはずして装着してください。
2. **I/⏻ボタンを押して、本機の電源を入れる。**
   POWERランプ(緑色)が点灯します。

   ご注意
   - 充電池使用時は、本機のI/⏻ボタンを押して電源を入れてください。リモコンのI/⏻ボタンは、ACアダプター使用時のみ本機の電源を入れることができます。
3. **POWERランプ(緑色)が3回点滅するまでVOL–ボタンを押して、本機の音量を最小にする。**
4. **►IIボタンを押す、または"ウォークマン"を操作して、再生を開始する。**
   "ウォークマン"をドックに接続した状態で操作するときは、"ウォークマン"を手でしっかりと支えてください。

   ご注意
   - "ウォークマン"の状態によっては、本機やリモコンの►IIボタンがはたらきません。その場合は、"ウォークマン"を操作して再生してください。
5. **VOL+/–ボタンを押して、音量を調節する。**

ご注意

- お使いの"ウォークマン"によっては、"ウォークマン"の起動時にスピーカーからノイズが出ることがありますが、故障ではありません。
- Bluetooth 内蔵"ウォークマン"はBluetooth 設定をオフにしてください。
- お使いの"ウォークマン"によっては、ダイナミックノーマライザ、イコライザ、VPT、DSEE、スピーカー出力最適化などがオンまたは調整されている場合がありますので、オフにしてください。
- "ウォークマン"接続中は、"ウォークマン"のヘッドホンからは音は出ません。
- "ウォークマン"がワンセグを受信／録画しているときは、受信感度が大きく低下する場合があるため、本機を使用できません。

ヒント

- "ウォークマン"を操作しても本機の音量を調節できます。"ウォークマン"をドックから取りはずすと、"ウォークマン"の音量は接続前の状態に戻ります。

本機から"ウォークマン"を取りはずすときは

"ウォークマン"を取りはずすときは、本機を手で押さえてください。

ご注意

- 本機のWM-PORT端子と同じ角度で"ウォークマン"を取りはずしてください。

別売りの外部機器をつなぐ

"ウォークマン"以外の外部機器も、本機に接続して音楽を聞けます。

ご注意

- 本機の音量を下げてから接続してください。
- 接続ケーブル(別売り)の形状によっては、本機のAUDIO IN端子に接続できない場合があります。このような場合は、無理に差し込まないでください。本機の故障の原因となることがあります。

1. **本機背面のAUDIO IN端子と外部機器を接続ケーブル(別売り)でしっかり接続する。**
2. **I/⏻ ボタンを押して、本機の電源を入れる。**
   POWERランプ(緑色)が点灯します。

   ご注意
   - 充電池使用時は、本機のI/⏻ボタンを押して電源を入れてください。リモコンのI/⏻ボタンは、ACアダプター使用時のみ本機の電源を入れることができます。
3. **POWERランプ(緑色)が3回点滅するまでVOL–ボタンを押して、本機の音量を最小にする。**
4. **外部機器を操作して、再生を開始する。**
   機器によって再生の操作は異なります。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
5. **VOL+/–ボタンを押して、音量を調節する。**
   初めに外部機器を適切な音量にしてから、本機のVOL+/–ボタンで調節してください。

ご注意

- AUDIO IN端子につないだ外部機器を再生するときは、"ウォークマン"の再生を停止してWM-PORT端子から取りはずしてください。
- ラジオまたはTVチューナーを内蔵した機器に接続した場合、ラジオやTV放送の受信が出来なかったり、感度が大幅に低下する場合があります。
- 外部機器を使用しないときは、AUDIO IN端子から接続ケーブルを取りはずしてください。

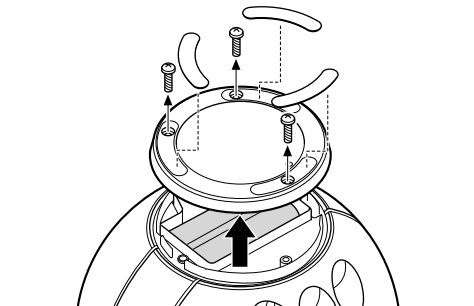
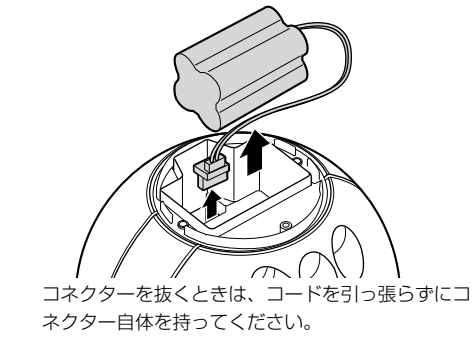
本機を廃棄するときは

本機を廃棄する際は、環境保護のため、内蔵充電池のリサイクルにご協力ください。リサイクルの際は、国や自治体の法令に従ってください。以下の手順に従って本機から充電池を取りはずしてください。

1. **本機底面のゴムとネジをはずし、カバーをはずす。**

2. **充電池を持ち上げてはずし、コネクターを抜く。**

コネクターを抜くときは、コードを引っ張らずにコネクター自体を持ってください。

ご注意

- 充電池を取りはずす前に、ACアダプターを抜いて本機を充電池のみで使用して、充電池を使いきってください。
- 充電池を取りはずすときは、本機の電源を切って、ACアダプターを抜いてください。
- 本機を廃棄するとき以外は、絶対にネジをはずさないでください。